

乙巳（きのと・み）

弥富市教育委員会 教育長 高山 典彦



明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。また、旧年中は本市の教育行政に深いご理解と多大なご支援を賜り誠にありがとうございました。

今年は今和七年。古くから用いられている言い方では「乙巳（きのと・み）」にあたります。「乙（きのと）」は植物が成長し広がっていく様子を象徴し、周囲との調和を保ちながら目標に向かっていく力を表しているそうです。また「巳（み）」は、蛇の夢を見ると良いことがあると言われるように、縁起の良い生き物で、脱皮を繰り返しながら成長することから、再生と変化のシンボルとも言われています。

教育委員会が進めているさまざまな事業も、市民の皆さまに支えていただきたながら、今年、さらに成長していく予定をしています。

○図書館リニューアル工事

昨年に行ったアンケートなどを参考に、市役所南のまちなか交流館改修工事に併せて、図書館をリニューアルします。工事は今年10月から来年4月までを予定しており、その間、一時閉館することでご迷惑をおかけしますが、素敵に再生し大きく変化した図書館となります。ご期待ください！

○十四山中学校閉校
78年間地域に支えられ、多くの子どもたちがとにも過ごした十四山中学校が、3月末でその歴史に幕を閉じます。1、2年生は4月から弥富中学校に通い、さらなる成長と変化を遂げてくれることでしょう！
また、地元の方々のご意見を伺いながら、跡地利用についても考えていきます。

○放課後の居場所づくり

先月行われた「愛知万博駅伝大会」において、前回大会から大きく順位を上げたチームに授与される「モリコロ賞」を本市が獲得しました！これは、年間を通して陸上の基礎を子どもたちに教えてくださった市陸上競技協会の方々のご指導のたまものです。

このように、放課後の子どもたちの居場所として、地域の方々とともに活動できる種目や内容をひとつでも増やし、その成長を応援します！



弥富市
教育委員会 X

皆さまにとりまして、今年が、成長とよい変化の年となりますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和7年元旦

謹賀新年

弥富市議会議員 堀岡 敏喜



明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より議会運営に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、議員一同、厚く御礼申し上げます。

昨年2月に市議会議員一般選挙が行われ、4人の新しい顔ぶれが加わり、16人の議員による新たな弥富市議会がスタートしたところであります。私も議長に就任して早くも10カ月が過ぎましたが、初春を迎え、地域の発展と市民の幸福を追求するために、引き続き尽力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、近年の日本は自然災害が各地で発生しております。昨年は、元日の能登半島地震、暴風雨や豪雨による土砂災害などにより大きな被害をもたらしました。また、8月に発生した日向灘を震源とする大地震により、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生の可能性が高まっているとされ、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。

いつ私たちが災害に遭うかわからない状況の中、あらためて市民の皆さまの安全、安心な暮らしを守るための防災対策の重要性を痛感したところ

ろであります。

本市におきましては、この防災対策の推進をはじめ、防犯・交通安全対策の推進、子育て支援の充実、学校教育の充実、道路・交通網の充実、治水対策の充実、公共交通の充実、電車・駅関連施設の利用しやすいなど多くの課題を抱えております。市議会といたしましても、これらの課題に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

市議会では、議会機能の一層の充実強化に努めており、昨年11月には、議会カフェを開催し、市民の皆さまからさまざまなご意見、ご要望をいただきました。今後身より身近な議会、開かれた議会の実現を目指し、市議会の改革・活性化に引き続き取り組みとともに、さまざまな市政課題の解決に向け、市民の皆さまの声を十分にお聴きし、議論を重ね、市民全体の福祉の向上および市政の発展のため、誠心誠意尽くしてまいれる所存であります。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、笑顔輝く素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和7年元旦